

Abstract of Jikkai Sho 47-017032(Cited for P2003-008309

A tension coupling comprising a drive flange (1); a driven flange (2) coaxial with the drive flange; and a tension link (8) having a connecting portion(7) on either end thereof, wherein either of the connecting portion is connected to the drive flange and the driven flange by means of a pin(11,12).(Claim and Figs. 3-7)

②日本分類
53 A 311

①日本国特許庁
②公開実用新案公報

庁内整理番号 6727-31

①実開昭47-17032

②公開 昭47(1972).10.27

審査請求 無

④テンションリンク付軸継手

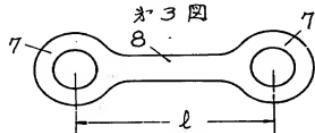
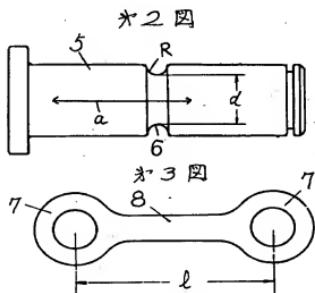
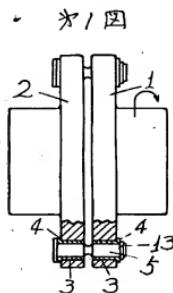
①実 願 昭46-22603
②出 願 昭46(1971)3月31日
②考 案 者 渡辺貞幸
同 松崎次美
常滑市多屋中新田1の29
同 下条一行
知多市新舞子字郷戸101の3
②出 願 人 大同製鋼株式会社
名古屋市南区星崎町字緑出66
代 理 人 弁理士 熊谷福一

実用新案登録請求の範囲

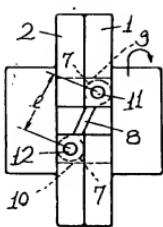
両端に連結部を設けたテンションリンクを駆動

側フランジ及び從動側フランジにそれぞれ止着し駆動側フランジと從動側フランジとを連結せしめたことを特徴とする、テンションリンク付軸継手。図面の簡単な説明

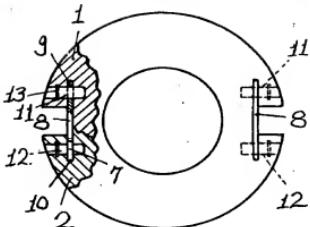
第1, 2図は従来のものを示したもので、第1図はシャーピンを使用した例の一部切欠正面図、第2図は同上のシャーピンを拡大して示した正面図、第3図以下はこの考案の実施例を示したもので、第3図はテンションリンクの拡大正面図、第4図はテンションリンクをフランジに形成した切欠部に設けた例を示した正面図、第5図は同上的一部切欠側面図、第6図はテンションリンクをフランジの間に介在せしめた例を示した正面図、第7図は同上の側面図である。1は駆動側フランジ、2は從動側フランジ、8はテンションリンク、9は切欠部、11, 12は止めピン。



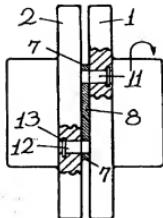
*4図



*5図



*6図



*7図

